

小倉南区の伝統芸能



井手浦 尻振り祭

1月

平尾台の大蛇が神様に退治され、そのしっぽが井手浦の里に落ちてピンピンしつぽを振り、その年は10数年ぶりに大豊作となりました。お尻を振るほど豊作になるといわれ、「(尻を)もっと振れ」の掛け声が飛び楽しい祭りです。

- 実施日／1月8日
- 場所／井手浦公民館（大字井手浦）
- 交通／JR日田彦山線「石原町駅」徒歩30分



貫のお祓い

3月

元和5年（1619）当時の小倉城主細川忠興が、一時途絶えていた貫の荘八幡神社の放生会を再興したものです。みこしに花笠が随從し、途中お洒しあきやお旅所で神事が行われます。

- 実施日／3月最終日曜日
- 場所／荘八幡神社（中貫本町3）
- 交通／西鉄バス「荘八幡宮前」徒歩5分



沼楽

5月

豊作と除疫を祈願する太鼓踊りとして古くから伝承されてきたものです。紺の房をつけた大うちわには、大願成就の祈りを込めて、「叶」と大書きされています。胸に縛りつけた太鼓を打ち鳴らしながら12の踊りを舞います。

- 実施日／5月3日
- 場所／沼八幡神社（沼本町四丁目）
- 交通／西鉄バス「沼」徒歩5分



曾根の神幸行事(開作神事)

5月

文政2年（1819年）に鎮守の綿都美神社で五穀豊穣（ごくほうじょう）・風鎮沙留（ふうちんしおどめ）祈願の大祭を行ったのが起源です。一台の山が「提灯山（ちょうちんやま）」「船山（のぼりやま）」「人形飾山（にんぎょうかざりやま）」へと三様に変化する形式をもつ祭礼は、市内では曾根の神事のみです。現在は7台の山車が盛大に練り出します。

- 実施日／5月3日
- 場所／綿都美神社（曾根新田南二丁目）
- 交通／西鉄バス「曾根新田」徒歩12分

【市指定無形民俗文化財】



能行の盆踊

8月

口説歌の能行口説（江戸時代の心中事件が題材）と、弓を引く格好の手振りが特徴で、「ゆみひき踊」とも呼ばれています。

- 実施日／8月16日
- 場所／長行西二丁目公園（長行西二丁目）
- 交通／西鉄バス「八幡社前」徒歩8分

【市指定無形民俗文化財】



合馬神楽

9月

天疫神社の秋祭りに奉納される農豊前岩戸神楽です。子どもから大人まで合馬の人々が舞います。

- 実施日／9月中旬
- 場所／合馬天疫神社（大字合馬）
- 交通／おでかけ交通「中谷」または「徳光橋」～「下合馬」徒歩8分

【市指定無形民俗文化財】



昔から農業が盛んだった小倉南区には、豊作や雨ごいの祈願、神々に奉納する神楽など数々のまつりが伝わっています。

横代神楽

10月

元和3年（1617）創始と伝えられる高倉八幡神社の秋季大祭に奉納される神楽です。採物の舞を中心とする出雲流神楽や伊勢流神楽である湯立てや獅子神楽系統のものも含まれていて17種目が伝えられています。

- 実施日／10月8日
- 場所／高倉八幡神社（横代南町四丁目）
- 交通／西鉄バス「下横代」徒歩5分

【国指定無形民俗文化財（豊前神楽の一つとして）】

【県指定無形民俗文化財】



葛原新町楽

10月

葛原八幡神社の秋祭りに疫病退散を祈願して奉納される太鼓踊りです。江戸時代から伝わっていましたが、昭和30年に一時途絶え、昭和51年に復活しました。

- 実施日／10月第四日曜日
- 場所／葛原八幡神社（葛原四丁目）
- 交通／西鉄バス「葛原小学校前」徒歩5分

【市指定無形民俗文化財】



しひさせ祭

12月

逃亡中の安徳天皇に追手が迫っているのを知った里びとは、しひ（わら）の中に安徳天皇をかくまい、追手の目を逃れた伝説に由来します。赤ちゃんにわらをかぶせて無病息災と豊作を祈ります。

- 実施日／12月15日
- 場所／薬師寺 隆徳庵（大字聰穂）
- 交通／モノレール「企救丘駅」徒歩20分、JR日田彦山線「志井公園駅」徒歩17分



道原楽

不定期

紫川の上流、菅生の滝に近い道原の里に古くから伝わる雨乞い祈願の豪華な太鼓踊です。雨乞い祈願に限られているため、天明7年（1787年）以来今日までわずか20回しか踊られていません。

- 実施日／不定期
- 場所／道原地区

【県指定無形民俗文化財】

石田楽

不定期

白と黒を基調にした服装の25人による太鼓踊です。太鼓打ちが背に負う小籠には、赤地に「仰神威祈雨」と墨書きしています。ウチワ使いの大ウチワは、表に「雨」、裏に「楽」と大書きしており、雨乞いの楽であることがわかります。

- 実施日／不定期
- 場所／石田地区

【県指定無形民俗文化財】

小倉みなみ物語

歴史と文化の映像アーカイブ

動画サイト「You Tube」で公開中

小倉みなみ物語

検索

区役所ホームページのトピックス欄より
視聴できます。（外部リンク）

小倉みなみ物語



小倉南区の各地には、神楽をはじめ古くからの伝統行事や、古墳群・神社などの史跡・文化財、旧街道の遺構などが多く残されています。また、平尾台や曾根干潟などの自然にも恵まれ、そこには希少生物が多く生息し、住民らによる保護活動も実施されています。

これら小倉南区の貴重な財産を総合的に記録、人々が気軽に視聴し、後世に語りを継承することができるよう、映像に収めました。ぜひご覧ください。

小倉南区内の市民センターでも閲覧可能です。